



平成24年11月2日

各 位

上場会社名 株式会社 青山財産ネットワークス
 代表者 代表取締役社長執行役員 蓮見正純
 (コード番号 8929)
 問合せ先責任者 管理本部 部長 水島慶和
 (TEL 03-6439-5800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月14日に公表した業績予想(平成24年12月期通期)を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,400	300	290	280	2,648.88
今回修正予想(B)	5,780	100	90	85	804.12
増減額(B-A)	△2,620	△200	△200	△195	
増減率(%)	△31.2	△66.7	△69.0	△69.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	7,627	186	166	218	2,063.14

平成24年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,190	240	240	2,270.47
今回修正予想(B)	4,530	120	110	1,040.63
増減額(B-A)	△2,660	△120	△130	
増減率(%)	△37.0	△50.0	△54.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	6,579	173	233	2,213.05

修正の理由

(連結業績予想の修正理由)

平成24年12月期通期の連結業績につきましては、当第3四半期の決算進捗状況を踏まえ、見通しを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を下方修正いたします。

売上に関しては、大型のコンサルティング案件の成約は当第3四半期以降に集中してはいるものの、当社グループにとって影響の大きい不動産業界においては、都心5区のオフィスビルの空室率の高止まり傾向は依然として続き、賃料水準も弱含みで推移する等、先行き不透明な状況が続いております。当初計画しておりました当社主力商品であるADVANTAGE CLUBの販売に関しましては、新規の組成を行う環境ではないという判断のもと、年内の組成を取りやめることに致しました。従いまして、財産コンサルティング収益は大型案件の期ズレ等あるものの概ね当初計画どおりに推移する見込みですが、不動産取引収益は、当初計画の売上5,000百万円を大幅に下回り、売上2,620百万円となる見込みであります。この結果、売上高は当初計画より2,620百万円減少し5,780百万円になる見込みです。

損益につきましては、不動産取引収益の減少にともなう当該売上総利益の約250百万円の減少の影響等により、営業利益は当初計画比200百万円減の100百万円、経常利益は当初計画比200百万円減の90百万円、当期純利益は当初計画比195百万円減の85百万円となる見込みです。

(個別業績予想の修正理由)

連結業績予想の修正理由と同様であります。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上